

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信 / 海外 / 債券	
信託期間とクローズド期間	信託期間は2003年2月28日から原則として無期限です。クローズド期間はありません。	
運用方針	主として、「住信 ユーロッパ国債 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、インカムゲイン（債券の利息等）を確保しつつ、中長期的に安定した収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	住信 ユーロッパ国債ファンド（毎月決算型）	「住信 ユーロッパ国債 マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	住信 ユーロッパ国債 マザーファンド	EU（欧州連合）加盟国のユーロ建て国債を主要投資対象とします。EU加盟国の当該国通貨建て国債へ投資することもあります。
組入制限	住信 ユーロッパ国債ファンド（毎月決算型）	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	住信 ユーロッパ国債 マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益（マザーファンドの投資信託財産に属する配当等収益のうち、投資信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額。（以下、「みなし売買益」といいます。））等の全額とします。原則として、みなし配当等収益を原資として、毎決算期に安定した分配を行うことを目指します。また3月、9月の決算期にはみなし売買益をみなし配当等収益に加算して分配することを目指します。委託者はこのほか、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

愛称

ユーロ十二星

住信 ユーロッパ国債ファンド(毎月決算型)

運用報告書(第16作成期)

第90期(決算日2010年9月15日) 第93期(決算日2010年12月15日)
 第91期(決算日2010年10月15日) 第94期(決算日2011年1月17日)
 第92期(決算日2010年11月15日) 第95期(決算日2011年2月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚く御礼申し上げます。さて、「住信 ユーロッパ国債ファンド(毎月決算型)」は、このたび、第95期の決算を行いましたので第90期～第95期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

当社ではインターネットにより、ファンドの運用実績等の情報提供を行っております。

<http://www.sumishinam.co.jp/>

本運用報告書に関するお問い合わせ先

住信アセットマネジメント株式会社
 フリーダイヤル：0120 417434
 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)



住信アセットマネジメント株式会社

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目3番1号

目 次

最近5作成期の運用実績	1
当作成期中の基準価額と市況の推移	2
当作成期中の運用経過と今後の運用方針	3
■基準価額および市況の推移ならびに基準価額の変動要因	3
■運用状況	4
■収益分配	5
■今後の運用方針	6
1万口当たりの費用明細	7
親投資信託受益証券の設定、解約状況	7
■(参考情報)親投資信託の主要な売買銘柄	7
利害関係人との取引状況等	8
組入資産の明細	8
■(参考情報)親投資信託の組入資産の明細	8
投資信託財産の構成	9
資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況	10
■資産、負債、元本および基準価額の状況	10
■損益の状況	10
住信 ヨーロッパ国債 マザーファンド(第7期運用報告書)	11

インデックスに関する商標、著作権等の知的財産権、数値の算出、利用など
その他一切の権利は、指数開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		債券組入率	債券先物率	純資産総額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	騰落率			
		円	円	%		%	%	%	百万円
第12	第66期(2008年 9月16日)	9,670	38	△ 8.2	14,255	△7.0	95.6	—	10,070
	第67期(2008年10月15日)	8,915	38	△ 7.4	13,254	△7.0	96.2	—	10,456
第13	第68期(2008年11月17日)	7,850	38	△11.5	11,975	△9.7	92.9	—	9,692
	第69期(2008年12月15日)	7,902	38	1.1	12,008	0.3	93.4	—	9,721
第14	第70期(2009年 1月15日)	7,661	38	△ 2.6	11,692	△2.6	95.9	—	9,417
	第71期(2009年 2月16日)	7,553	38	△ 0.9	11,908	1.8	97.3	—	9,381
第15	第72期(2009年 3月16日)	8,135	38	8.2	12,675	6.4	95.4	—	10,059
	第73期(2009年 4月15日)	8,409	38	3.8	13,265	4.7	97.4	—	9,190
第16	第74期(2009年 5月15日)	8,373	38	0.0	13,188	△0.6	96.8	—	9,297
	第75期(2009年 6月15日)	8,642	38	3.7	13,797	4.6	97.0	—	9,489
第17	第76期(2009年 7月15日)	8,355	38	△ 2.9	13,274	△3.8	96.6	—	8,772
	第77期(2009年 8月17日)	8,622	38	3.7	13,962	5.2	95.5	—	8,741
第18	第78期(2009年 9月15日)	8,558	38	△ 0.3	13,838	△0.9	92.5	—	8,514
	第79期(2009年10月15日)	8,561	38	0.5	13,920	0.6	95.9	—	8,390
第19	第80期(2009年11月16日)	8,550	38	0.3	13,986	0.5	93.8	—	8,176
	第81期(2009年12月15日)	8,308	38	△ 2.4	13,665	△2.3	93.6	—	7,891
第20	第82期(2010年 1月15日)	8,404	38	1.6	13,855	1.4	94.1	—	8,208
	第83期(2010年 2月15日)	7,833	38	△ 6.3	12,978	△6.3	96.3	—	7,318
第21	第84期(2010年 3月15日)	8,018	38	2.8	13,301	2.5	95.8	—	7,388
	第85期(2010年 4月15日)	8,167	38	2.3	13,606	2.3	94.6	—	7,551
第22	第86期(2010年 5月17日)	7,209	38	△11.3	12,313	△9.5	96.5	—	6,666
	第87期(2010年 6月15日)	7,072	38	△ 1.4	12,093	△1.8	92.8	—	6,357
第23	第88期(2010年 7月15日)	7,042	38	0.1	12,085	△0.1	93.4	—	7,112
	第89期(2010年 8月16日)	6,939	38	△ 0.9	12,052	△0.3	96.1	—	7,292
第24	第90期(2010年 9月15日)	6,981	38	1.2	11,812	△2.0	93.1	—	6,793
	第91期(2010年10月15日)	7,220	38	4.0	12,641	7.0	94.6	—	6,764
第25	第92期(2010年11月15日)	6,993	38	△ 2.6	12,219	△3.3	95.8	—	6,528
	第93期(2010年12月15日)	6,724	38	△ 3.3	11,795	△3.5	95.6	—	6,443
第26	第94期(2011年 1月17日)	6,650	38	△ 0.5	11,719	△0.6	96.3	—	6,404
	第95期(2011年 2月15日)	6,620	38	0.1	11,760	0.4	95.0	—	6,512

(注1) 基準価額および税込分配金は1万円当たりの数字です。

(注2) 基準価額の期中騰落率は期首(前期末)比で分配金込みベースの数字であり、小数第2位を四捨五入しています。

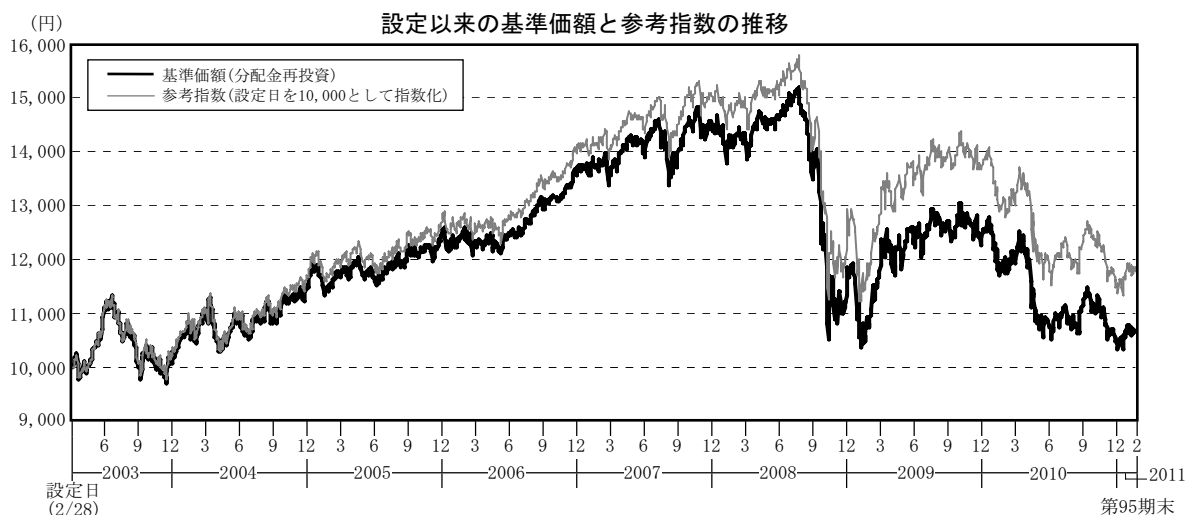
(注3) 参考指数の期中騰落率は期首(前期末)比であり、小数第2位を四捨五入しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

(注6) 参考指数は、シティグループEMU国債インデックス(円ベース)で、設定日を10,000として指数化しております。

(注7) 参考指数については、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。



(注) グラフ中の基準価額(分配金再投資)とは、税引前の収益分配金をすべて再投資したものととして当社が別途計算したものであり、前頁の表の基準価額とは異なっております。また、再投資の際の申込手数料は考慮しておりません。

当作成期中の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		騰落率		騰落率			
第90期	(期 首)2010年 8月16日	(分配金落)	6,939	—	12,052	—	96.1
	(期 末)2010年 9月15日	(分配金込)	7,019	1.2	11,812	△2.0	93.1
第91期	(期 首)2010年 9月15日	(分配金落)	6,981	—	11,812	—	93.1
	(期 末)2010年10月15日	(分配金込)	7,258	4.0	12,641	7.0	94.6
第92期	(期 首)2010年10月15日	(分配金落)	7,220	—	12,641	—	94.6
	(期 末)2010年11月15日	(分配金込)	7,031	△2.6	12,219	△3.3	95.8
第93期	(期 首)2010年11月15日	(分配金落)	6,993	—	12,219	—	95.8
	(期 末)2010年12月15日	(分配金込)	6,762	△3.3	11,795	△3.5	95.6
第94期	(期 首)2010年12月15日	(分配金落)	6,724	—	11,795	—	95.6
	(期 末)2011年 1月17日	(分配金込)	6,688	△0.5	11,719	△0.6	96.3
第95期	(期 首)2011年 1月17日	(分配金落)	6,650	—	11,719	—	96.3
	(期 末)2011年 2月15日	(分配金込)	6,658	0.1	11,760	0.4	95.0

(注1) 基準価額は1万円当たりの数字であり、期末基準価額は分配金込みの数字です。

(注2) 基準価額の騰落率は期首(前期末)比で分配金込みベースの数字であり、小数第2位を四捨五入しています。

(注3) 参考指数の騰落率は期首(前期末)比であり、小数第2位を四捨五入しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

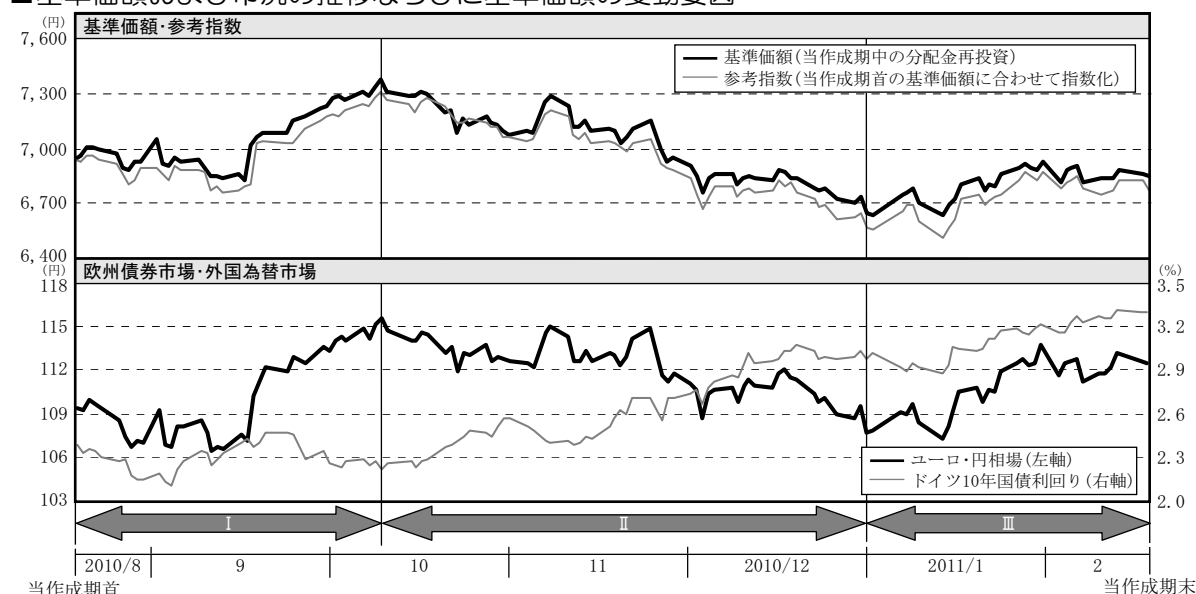
(注5) 債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

(注6) 参考指数は、シティグループEMU国債インデックス(円ベース)で、設定日を10,000として指数化しております。

(注7) 参考指数については、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額および市況の推移ならびに基準価額の変動要因



(注) グラフ中の基準価額(当作成期中の分配金再投資)とは、当作成期中の税引前の収益分配金をすべて再投資したものととして当社が別途計算したものであり、前頁の表の基準価額とは異なっております。また、再投資の際の申込手数料は考慮していません。

	Iの期間 (当作成期首～2010年10月上旬)	IIの期間 (2010年10月上旬～2010年12月下旬)	IIIの期間 (2010年12月下旬～当作成期末)
基準価額の動き	上昇	下落	上昇
欧州債券市場	米国における追加金融緩和観測の強まりから米国国債利回りが低下する中で、それに連れる形でドイツなど主要国の国債利回りは低下しました。一方アイルランドなど周辺国では財政問題への懸念を背景に国債利回りが上昇しました。	ドイツを中心とした景況感の改善を受けて、主要国の国債利回りは上昇に転じました。またアイルランドがEU(欧州連合)およびIMF(国際通貨基金)から金融支援を受けるとの観測から周辺国の国債利回りは低下に転じました。	周辺国をめぐる混乱に一服感がみられ質への逃避的な動きが後退しました。ECB(欧州中央銀行)がタカ派的な姿勢に転じたことに加え経済指標も堅調であったため、ドイツ10年国債利回りは上昇し3.3%付近で期を終えました。
基準価額への影響	プラス要因	マイナス要因	マイナス要因
外国為替市場	周辺国では財政問題の深刻化からソブリンリスクが懸念されるもの、米国における追加金融緩和観測の強まりから米ドル安が進行する中で、相対的にユーロが買われる場面がありました。	主要国における景況感の改善や周辺国への金融支援などプラス要因はあるものの、周辺国への根強い懸念から、ユーロは円や米ドル、イギリスポンドなど主要通貨に対して売られました。	ECBがタカ派的な姿勢に転じたことやドイツ金利の上昇を受けて堅調に推移しました。EFSF(欧州金融安定ファシリティ)債への旺盛な需要も相場を後押しし、ユーロ・円相場は上昇し113円付近で期を終えました。
基準価額への影響	プラス要因	マイナス要因	プラス要因

■運用状況

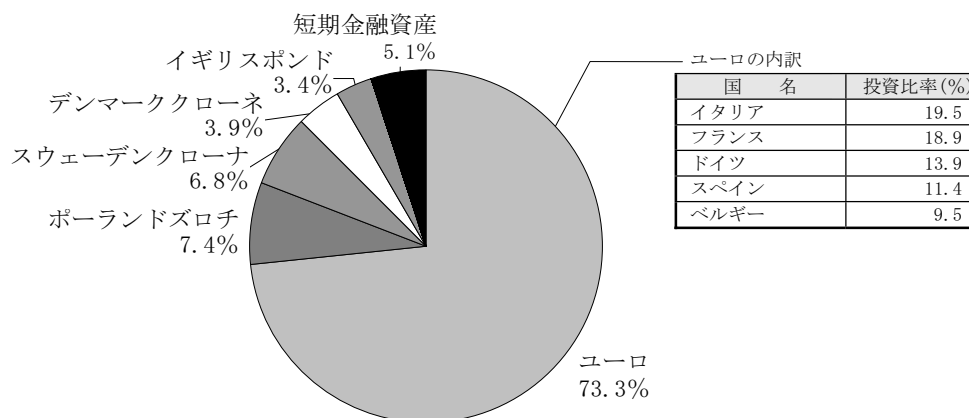
当作成期につきましても、「住信 ヨーロッパ国債 マザーファンド」の受益証券をおおむね100%組み入れ、債券の実質組入比率が高位となるように運営しました。マザーファンドの運用につきましては、下記【ご参考：マザーファンドの運用経過】をご覧ください。

【ご参考：マザーファンドの運用経過】

<債券・通貨種別>

ファンダメンタルズおよび各国債券の相対的利回り格差の動向を勘案し、相対的に好パフォーマンスが見込めると判断した国債に投資しました。当作成期末時点ではユーロ圏内のイタリア、フランス、ドイツ、スペイン、ベルギーの5ヶ国に加え、ポーランド、スウェーデン、デンマーク、イギリスを加えた9ヶ国に分散投資しています。2010年末にかけてアイルランドがEU(欧州連合)・IMF(国際通貨基金)に財政支援を要請する等、ユーロ圏周辺国の債務問題が再燃し、ドイツ国債とその他のユーロ圏周辺諸国との利回り格差が再度広がりを見せる中で、ドイツ国債のウェイトは高位を維持しました。ただし、2011年に入り初のEFSF(欧州金融安定ファシリティ)債券の発行が成功するなど欧州債務問題が小康状態となったことや、東西統一後、最も堅調といわれるほどのドイツの好経済指標の発表がみられたことから、当作成期末にかけてはドイツ国債のウェイトをやや落とし、利回りの高いイタリア国債やスペイン国債へ投資しました。一方、ユーロ圏に比べ堅調な景気回復がみられ、当作成期中に利上げを実施したポーランドやスウェーデン、またインフレ上昇から利上げ時期が早まりそうなイギリスは通貨が上昇するとの見通しで組入れを継続しました。

投資対象国・通貨の状況※(当作成期末)



※ 投資比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。「短期金融資産」には、円短期金融資産を含みます。

<デュレーション※>

世界的に景気二番底懸念が高まった2010年9月にかけて、ドイツ国債を中心に利回り低下を想定しデュレーションを長くしましたが、その後はインフレ懸念からECB(欧州中央銀行)による利上げの前倒し観測等から金利上昇懸念が高まる中で、徐々にデュレーションを短期化しました。当作成期間を通しては6.1年から7.0年で運用しました。

◆パフォーマンス

当作成期の基準価額(当作成期中の分配金再投資)の騰落率は以下の通りです。

①当作成期首 (前作成期末) 基準価額	②当作成期末 基準価額 (当作成期中 分配金再投資)	③差引 (②-①)	④騰落率 (③/①)	⑤参考指数 騰落率
6,939円	6,843円	△96円	△1.38%	△2.42%

■収益分配

外国債券の利息収入相当額を中心として、第90期から第95期の各期において、1万口当たり38円(税込み)の収益分配を行いました。なお、分配にあてなかった収益につきましては、投資信託財産中に留保し、運用の基本方針にもとづき元本部分と同一の運用を行います。

[計算過程]

- 第90期計算期間末における費用控除後の配当等収益(24,303,805円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,805,267,252円)および分配準備積立金(3,716,897円)より分配対象収益は1,833,287,954円(10,000口当たり1,883円)であり、うち36,977,246円(10,000口当たり38円)を分配金額としております。
- 第91期計算期間末における費用控除後の配当等収益(25,175,814円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,722,126,488円)および分配準備積立金(7,951,371円)より分配対象収益は1,755,253,673円(10,000口当たり1,873円)であり、うち35,602,395円(10,000口当たり38円)を分配金額としております。
- 第92期計算期間末における費用控除後の配当等収益(20,760,679円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,709,223,077円)および分配準備積立金(5,022,391円)より分配対象収益は1,735,006,147円(10,000口当たり1,858円)であり、うち35,478,505円(10,000口当たり38円)を分配金額としております。
- 第93期計算期間末における費用控除後の配当等収益(20,218,439円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,741,852,646円)および分配準備積立金(3,420,565円)より分配対象収益は1,765,491,650円(10,000口当たり1,842円)であり、うち36,416,494円(10,000口当たり38円)を分配金額としております。
- 第94期計算期間末における費用控除後の配当等収益(22,350,836円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,736,318,869円)および分配準備積立金(1,633,611円)より分配対象収益は1,760,303,316円(10,000口当たり1,827円)であり、うち36,598,514円(10,000口当たり38円)を分配金額としております。
- 第95期計算期間末における費用控除後の配当等収益(20,743,162円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,754,584,559円)および分配準備積立金(6,603,888円)より分配対象収益は1,781,931,609円(10,000口当たり1,811円)であり、うち37,385,620円(10,000口当たり38円)を分配金額としております。

※ デュレーションとは、債券価格の金利変動に対する感応度で、この値が大きいほど金利変動に対する債券価格の変動率が大きくなります。

■今後の運用方針

◆投資環境見通し

ユーロ圏債券市場

ユーロ圏の債券市場は、周辺国の構造的な債務問題の行方と、ドイツ等コア国の循環的なインフレ懸念等からしばらくは金利の方向感が出にくい展開が続くと思われます。このままインフレ率がECB(欧州中央銀行)のターゲットを上回る状況が続けば、超金融緩和の解除に対する思惑が高まりますが、ドイツを中心に金利の低下余地は限定的と予想されること、各国の緊縮財政政策の実施により将来的な景気下振れ観測や、周辺国のセンチメント悪化等のリスクもあり、金利の一方的な上昇も想定しにくいと考えています。

為替市場

ユーロ・円相場については、ドイツを中心とする好調な経済指標やインフレ期待の上昇を背景に、短期的にはユーロが上昇しやすい展開も想定されます。しかし、周辺国にくすぶる財政問題の根本的な解決には時間を要するとみられるため、周辺国の金利が再び上昇する局面ではリスク回避の動きが強まり、ユーロは下落する局面も考えられます。

◆運用方針

「住信 ヨーロッパ国債 マザーファンド」受益証券の高位組み入れを維持します。

今後の実質的な運用につきましても、EU加盟国のユーロ建て国債等に分散投資し、インカムゲインを確保しつつ、中長期的に安定した収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行ってまいります。

1万口当たりの費用明細

項 目	当作成期
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	32円 (15) (15) (2)
(b) 保管費用等	2
合 計	34

(注1) 当作成期中の費用(消費税等の係るものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬

$$= \text{当作成期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{当作成期の日数}}{\text{年 間 日 数}}$$

(b) 保管費用等

$$= \frac{\text{当作成期中の保管費用等}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$$

なお、平均受益権口数とは、各月末の残存口数の単純平均です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) (b) 保管費用等は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みません。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
住信 ヨーロッパ国債 マザーファンド	千口 579,926	千円 669,493	千口 1,220,510	千円 1,425,878

(注) 単位未満は切り捨てております。

■ (参考情報) 親投資信託の主要な売買銘柄 <公社債>

当 作 成 期		成 期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
BTPS 4.5% 03/01/19(ユーロ・イタリア)	371,992	DBR 3.5% 01/04/16(ユーロ・ドイツ)	482,581
BTPS 5.25% 08/01/17(ユーロ・イタリア)	311,990	DBR 3.5% 07/04/19(ユーロ・ドイツ)	346,300
SPGB 5.5% 07/30/17(ユーロ・スペイン)	304,512	DBR 4.75% 07/04/28(ユーロ・ドイツ)	247,972
DBR 3.5% 07/04/19(ユーロ・ドイツ)	236,924	UKT 5% 03/07/25(イギリス)	226,319
SPGB 5.5% 04/30/21(ユーロ・スペイン)	174,440	FRTR 8.5% 12/26/12(ユーロ・フランス)	188,831
POLGB 5.75% 04/25/14(ポーランド)	138,237	BTPS 4.75% 02/01/13(ユーロ・イタリア)	172,799
BTPS 4% 09/01/20(ユーロ・イタリア)	114,457	UKT 4.25% 09/07/39(イギリス)	131,973
BTPS 6.5% 11/01/27(ユーロ・イタリア)	103,042	UKT 8.75% 08/25/17(イギリス)	130,998
SPGB 4.65% 07/30/25(ユーロ・スペイン)	81,828	FRTR 8.5% 10/25/19(ユーロ・フランス)	124,076
FRTR 5.5% 04/25/29(ユーロ・フランス)	71,025	SPGB 4.1% 07/30/18(ユーロ・スペイン)	106,487

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) ベビーファンド(当ファンド)の作成期に対応した記載を行っております。

利害関係人※との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	前作成期末	当作成期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
住信 ヨーロッパ国債 マザーファンド	6,357,375	5,716,792	6,514,856

(注1) 単位未満は切り捨てております。

(注2) 親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、5,716,792千口です。

■ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

<外国(外貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区 分	当 作 成 期 末								
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
イギリス	千イギリスポンド 1,500	千イギリスポンド 1,640	千円 219,425	% 3.4	% —	% 2.5	% 0.9	% —	
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 32,000	千スウェーデンクローナ 34,626	444,952	6.8	—	2.7	4.2	—	
デンマーク	千デンマーククローネ 16,000	千デンマーククローネ 17,036	256,902	3.9	—	—	3.9	—	
ポーランド	千ポーランドズロチ 17,000	千ポーランドズロチ 17,002	485,091	7.4	—	1.7	5.8	—	
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ							
	ドイツ	7,000	8,051	905,510	13.9	—	12.0	1.9	—
	イタリア	10,600	11,308	1,271,898	19.5	—	18.6	—	0.9
	フランス	9,100	10,966	1,233,436	18.9	—	16.0	—	2.9
スペイン	6,500	6,620	744,652	11.4	—	8.3	—	3.1	
ベルギー	4,800	5,529	621,849	9.5	—	—	6.1	3.4	
合 計	—	—	6,183,718	94.9	—	61.8	22.8	10.4	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てております。

(注4) ー印は「組入れなし」を表しています。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。以下同じ。

(注6) ベビーファンド(当ファンド)の作成期に対応した記載を行っております。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(B) 個別銘柄開示

銘柄	年利率	額面金額		評価額		償還年月日
		千円	千円	千円	千円	
(イギリス) 国債証券	%	千イリスポンド	千イリスポンド	千円		
UKT 4.25% 09/07/39	4.25	500	481	64,409		2039/9/7
UKT 4.75% 09/07/15	4.75	400	435	58,215		2015/9/7
UKT 5% 03/07/25	5.0	300	324	43,390		2025/3/7
UKT 8.75% 08/25/17	8.75	300	399	53,409		2017/8/25
小計				219,425		
(スウェーデン) 国債証券		千スウェーデン クローナ	千スウェーデン クローナ			
SGB 4.5% 08/12/15	4.5	20,000	21,147	271,744		2015/8/12
SGB 5% 12/01/20	5.0	12,000	13,479	173,208		2020/12/1
小計				444,952		
(デンマーク) 国債証券		千デンマーク クローネ	千デンマーク クローネ			
DGB 4% 11/15/15	4.0	16,000	17,036	256,902		2015/11/15
(ポーランド) 国債証券		千ポーランド ズロチ	千ポーランド ズロチ			
POLGB 5.25% 04/25/13	5.25	3,000	3,015	86,037		2013/4/25
POLGB 5.75% 04/25/14	5.75	5,000	5,066	144,532		2014/4/25
POLGB 5.75% 09/23/22	5.75	4,000	3,801	108,442		2022/9/23
POLGB 6.25% 10/24/15	6.25	5,000	5,120	146,077		2015/10/24
小計				485,091		
(ドイツ) 国債証券		千ユーロ	千ユーロ			
DBR 4.25% 07/04/14	4.25	1,000	1,074	120,891		2014/7/4
DBR 4.75% 07/04/28	4.75	2,500	2,793	314,179		2028/7/4
DBR 5.5% 01/04/31	5.5	1,700	2,079	233,865		2031/1/4
DBR 6% 06/20/16	6.0	1,800	2,103	236,574		2016/6/20

銘柄	年利率	額面金額		評価額		償還年月日
		千ユーロ	千ユーロ	千円	千円	
(イタリア) 国債証券	%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
BTPS 4% 09/01/20	4.0	1,000	947	106,615		2020/9/1
BTPS 4.5% 03/01/19	4.5	3,300	3,304	371,689		2019/3/1
BTPS 4.75% 02/01/13	4.75	500	519	58,428		2013/2/1
BTPS 5.25% 08/01/17	5.25	3,500	3,709	417,236		2017/8/1
BTPS 6.5% 11/01/27	6.5	1,300	1,461	164,385		2027/11/1
BTPS 9% 11/01/23	9.0	1,000	1,365	153,544		2023/11/1
(フランス) 国債証券						
FRTR 5% 10/25/16	5.0	2,500	2,774	312,048		2016/10/25
FRTR 5.5% 04/25/29	5.5	2,600	3,058	343,984		2029/4/25
FRTR 8.5% 10/25/19	8.5	2,500	3,443	387,290		2019/10/25
FRTR 8.5% 12/26/12	8.5	1,500	1,690	190,113		2012/12/26
(スペイン) 国債証券						
SPGB 4.65% 07/30/25	4.65	800	710	79,871		2025/7/30
SPGB 5.5% 04/30/21	5.5	1,500	1,507	169,587		2021/4/30
SPGB 5.5% 07/30/17	5.5	2,500	2,593	291,719		2017/7/30
SPGB 8.7% 02/28/12	8.7	1,700	1,809	203,473		2012/2/28
(ベルギー) 国債証券						
BGB 8% 12/24/12	8.0	1,800	1,985	223,283		2012/12/24
BGB 8.0% 03/28/15	8.0	3,000	3,543	398,565		2015/3/28
ユーロ計				4,777,347		
合計				6,183,718		

(注1) 邦貨換算金額は当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てております。
(注3) ベビーファンド(当ファンド)の作成期に対応した記載を行っております。

投資信託財産の構成

項目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
住 信 ヨーロッパ国債 マザーファンド	6,514,856	99.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	54,829	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	6,569,685	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てております。
(注2) 住信 ヨーロッパ国債 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(6,490,639千円)の投資信託財産総額(6,563,922千円)に対する比率は98.9%です。
(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1ユーロ=112.47円、1イギリスポンド=133.74円、1スウェーデンクローナ=12.85円、1デンマーククローネ=15.08円、1ポーランドズロチ=28.53円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	第 90 期 末 (2010年9月15日現在)	第 91 期 末 (2010年10月15日現在)	第 92 期 末 (2010年11月15日現在)	第 93 期 末 (2010年12月15日現在)	第 94 期 末 (2011年1月17日現在)	第 95 期 末 (2011年2月15日現在)
(A) 資 産	6,893,286,165円	6,848,037,574円	6,580,373,311円	6,486,556,961円	6,449,112,392円	6,569,685,193円
コール・ローン等	9,974,215	10,829,322	26,791,195	1,838,276	4,615,577	5,686,368
住信 ヨーロッパ国債 マザーファンド(評価額)	6,839,108,842	6,783,145,841	6,523,582,070	6,442,718,682	6,404,496,808	6,514,856,187
未 収 入 金	44,203,092	54,062,388	30,000,000	42,000,000	40,000,000	49,142,630
未 収 利 息	16	23	46	3	7	8
(B) 負 債	100,188,756	83,396,266	51,486,528	42,652,471	44,557,573	57,131,786
未払収益分配金	36,977,246	35,602,395	35,478,505	36,416,494	36,598,514	37,385,620
未払解約金	57,771,938	42,371,262	10,686,845	1,180,775	2,508,223	14,823,930
未払信託報酬	5,409,532	5,392,659	5,291,790	5,027,281	5,420,729	4,895,050
その他未払費用	30,040	29,950	29,388	27,921	30,107	27,186
(C) 純資産総額(A-B)	6,793,097,409	6,764,641,308	6,528,886,783	6,443,904,490	6,404,554,819	6,512,553,407
元 本	9,730,854,460	9,369,051,425	9,336,448,920	9,583,288,118	9,631,188,118	9,838,321,191
次期繰越損益金	△2,937,757,051	△2,604,410,117	△2,807,562,137	△3,139,383,628	△3,226,633,299	△3,325,767,784
(D) 受 益 権 総 口 数	9,730,854,460口	9,369,051,425口	9,336,448,920口	9,583,288,118口	9,631,188,118口	9,838,321,191口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,981円	7,220円	6,993円	6,724円	6,650円	6,620円

(注) 当ファンドの第90期首元本額は10,508,394,460円、第90～95期中追加設定元本額は1,809,929,029円、第90～95期中一部解約元本額は2,480,002,298円です。また、1口当たり純資産額は、第90期0.6981円、第91期0.7220円、第92期0.6993円、第93期0.6724円、第94期0.6650円、第95期0.6620円です。

■損益の状況

項 目	第 90 期 (2010年8月17日から 2010年9月15日まで)	第 91 期 (2010年 9月16日から 2010年10月15日まで)	第 92 期 (2010年10月16日から 2010年11月15日まで)	第 93 期 (2010年11月16日から 2010年12月15日まで)	第 94 期 (2010年12月16日から 2011年 1月17日まで)	第 95 期 (2011年1月18日から 2011年2月15日まで)
(A) 配 当 等 収 益	449円	1,282円	907円	695円	126円	176円
受 取 利 息	449	1,282	907	695	126	176
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	82,926,114	257,406,394	△ 167,644,900	△ 207,874,295	△ 27,992,496	11,608,332
売 買 益	87,183,278	275,323,013	3,903,305	4,647,213	926,318	12,814,134
売 買 損	△ 4,257,164	△ 17,916,619	△ 171,548,205	△ 212,521,508	△ 28,918,814	△ 1,205,802
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,439,572	△ 5,422,609	△ 5,321,178	△ 5,055,202	△ 5,450,836	△ 4,922,236
(D) 当 期 繰 越 損 益 金	77,486,991	251,985,067	△ 172,965,171	△ 212,928,802	△ 33,443,206	6,686,272
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,365,825,350	△1,210,509,933	△ 954,437,201	△1,118,261,990	△1,341,724,480	△1,379,230,323
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金 (配 当 等 相 当 額)	△1,612,441,446 (1,804,985,322)	△1,610,282,856 (1,721,603,631)	△1,644,681,260 (1,708,814,241)	△1,771,776,342 (1,741,181,330)	△1,814,867,099 (1,736,134,102)	△1,915,838,113 (1,754,190,739)
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金 (売 買 損 益 相 当 額)	(△3,417,426,768)	(△3,331,886,487)	(△3,353,495,501)	(△3,512,957,672)	(△3,551,001,201)	(△3,670,028,852)
(G) 計 (D+E+F)	△2,900,779,805	△2,568,807,722	△2,772,083,632	△3,102,967,134	△3,190,034,785	△3,288,382,164
(H) 収 益 分 配 金	△ 36,977,246	△ 35,602,395	△ 35,478,505	△ 36,416,494	△ 36,598,514	△ 37,385,620
次期繰越損益金(G+H)	△2,937,757,051	△2,604,410,117	△2,807,562,137	△3,139,383,628	△3,226,633,299	△3,325,767,784
追加信託差損益金 (配 当 等 相 当 額)	△1,629,956,984 (1,787,751,714)	△1,617,778,097 (1,714,631,247)	△1,657,752,288 (1,696,152,049)	△1,786,151,274 (1,727,477,714)	△1,834,129,475 (1,717,056,493)	△1,935,514,755 (1,734,907,917)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,417,708,698)	(△3,332,409,344)	(△3,353,904,337)	(△3,513,628,988)	(△3,551,185,968)	(△3,670,422,672)
分 配 準 備 積 立 金	8,558,994	5,020,031	3,375,593	1,597,442	6,648,309	9,638,072
繰 越 損 益 金	△1,316,359,061	△ 991,652,051	△1,153,185,442	△1,354,829,796	△1,399,152,133	△1,399,891,101

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	2003年2月28日から原則として無期限です。
運用方針	主として、EU(欧州連合)加盟国のユーロ建て国債への投資を通じて、インカムゲイン(債券の利息等)を確保しつつ、中長期的に安定した収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	EU(欧州連合)加盟国のユーロ建て国債を主要投資対象とします。EU加盟国の当該国通貨建て国債へ投資することもあります。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権(新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているものの新株予約権に限ります。)の行使により取得したものに限り、投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

住信 ヨーロッパ国債 マザーファンド

運用報告書

第7期(決算日 2010年4月15日)

受益者のみなさまへ

「住信 ヨーロッパ国債ファンド(毎月決算型)」が投資対象とする親投資信託「住信 ヨーロッパ国債 マザーファンド」の第7期の運用状況をご報告申し上げます。

なお、「住信 ヨーロッパ国債ファンド(毎月決算型)」の計算期間は、原則として毎月16日から翌月15日までであり(運用報告書の作成は原則として2月、8月の決算時)、当マザーファンドの計算期間とは異なっております。

目 次

最近5期の運用実績	13
当期中の基準価額と市況の推移	14
当期中の運用経過と今後の運用方針	15
■基準価額および市況の推移ならびに基準価額の変動要因	15
■運用状況	16
■今後の運用方針	17
1万口当たりの費用明細	18
期中の売買および取引の状況	18
主要な売買銘柄	19
利害関係人との取引状況等	19
組入資産の明細	20
投資信託財産の構成	22
資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況	22
■資産、負債、元本および基準価額の状況	22
■損益の状況	22

インデックスに関する商標、著作権等の知的財産権、数値の算出、利用など
その他一切の権利は、指数開発元もしくは公表元に帰属します。

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組入比率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	円	期 中 騰 落 率 %	円	期 中 騰 落 率 %			
第3期 (2006年4月17日)	12,660	4.8	12,579	3.7	96.5	—	7,682
第4期 (2007年4月16日)	14,554	15.0	14,443	14.8	96.8	—	8,615
第5期 (2008年4月15日)	15,155	4.1	15,033	4.1	96.8	—	7,639
第6期 (2009年4月15日)	12,773	△15.7	13,265	△11.8	97.4	—	9,188
第7期 (2010年4月15日)	13,211	3.4	13,606	2.6	94.6	—	7,549

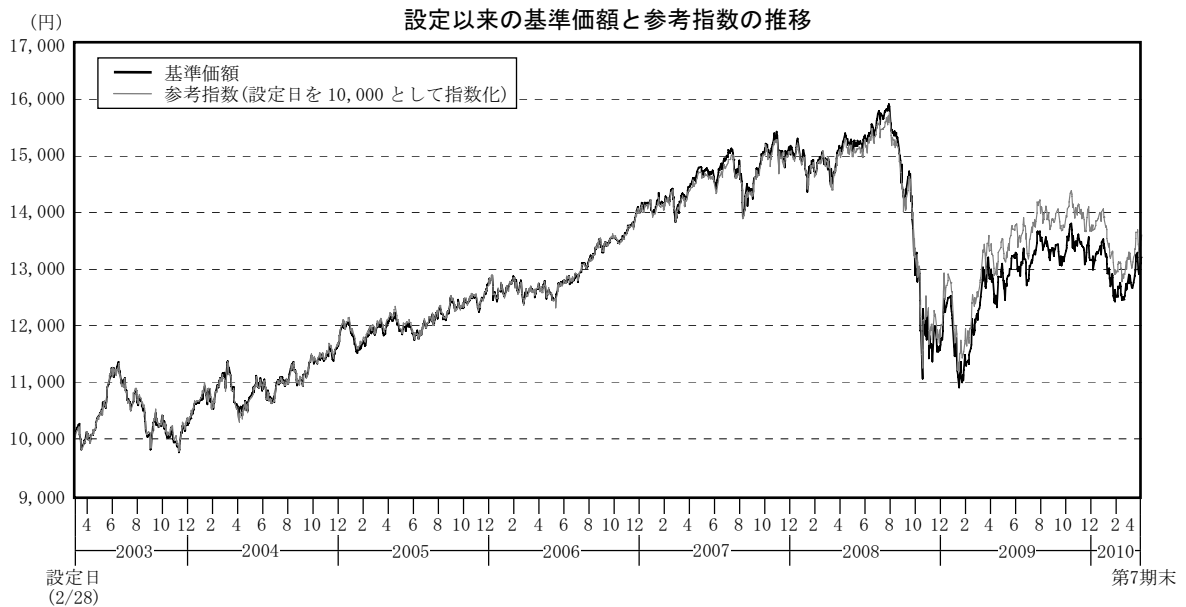
(注1) 基準価額は1万円当たりの数字です。

(注2) 基準価額および参考指数の期中騰落率は期首(前期末)比で、小数第2位を四捨五入しています。

(注3) 債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

(注4) 参考指数は、シティグループEMU国債インデックス(円ベース)で、設定日を10,000として指数化しております。

(注5) 参考指数については、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。



※ 基準価額と参考指数の動きが近似しているため、2つのグラフがほぼ重なっている部分があります。

当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組入比率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(当 期 首) 2009年 4月15日	円 12,773	% —	13,265	% —	% 97.4	% —
4月末	12,764	△0.1	13,133	△1.0	96.0	—
5月末	13,009	1.8	13,541	2.1	96.5	—
6月末	13,288	4.0	13,692	3.2	96.2	—
7月末	13,340	4.4	13,843	4.4	95.2	—
8月末	13,309	4.2	13,993	5.5	93.6	—
9月末	13,223	3.5	13,775	3.8	92.0	—
10月末	13,583	6.3	14,153	6.7	92.5	—
11月末	13,170	3.1	13,679	3.1	92.8	—
12月末	13,289	4.0	13,892	4.7	92.2	—
2010年 1月末	12,695	△0.6	13,185	△0.6	95.1	—
2月末	12,448	△2.5	12,778	△3.7	93.0	—
3月末	12,964	1.5	13,357	0.7	95.9	—
(当 期 末) 2010年 4月15日	13,211	3.4	13,606	2.6	94.6	—

(注1) 基準価額は1万口当たりの数字です。

(注2) 基準価額および参考指数の騰落率は期首(前期末)比で、小数第2位を四捨五入しています。

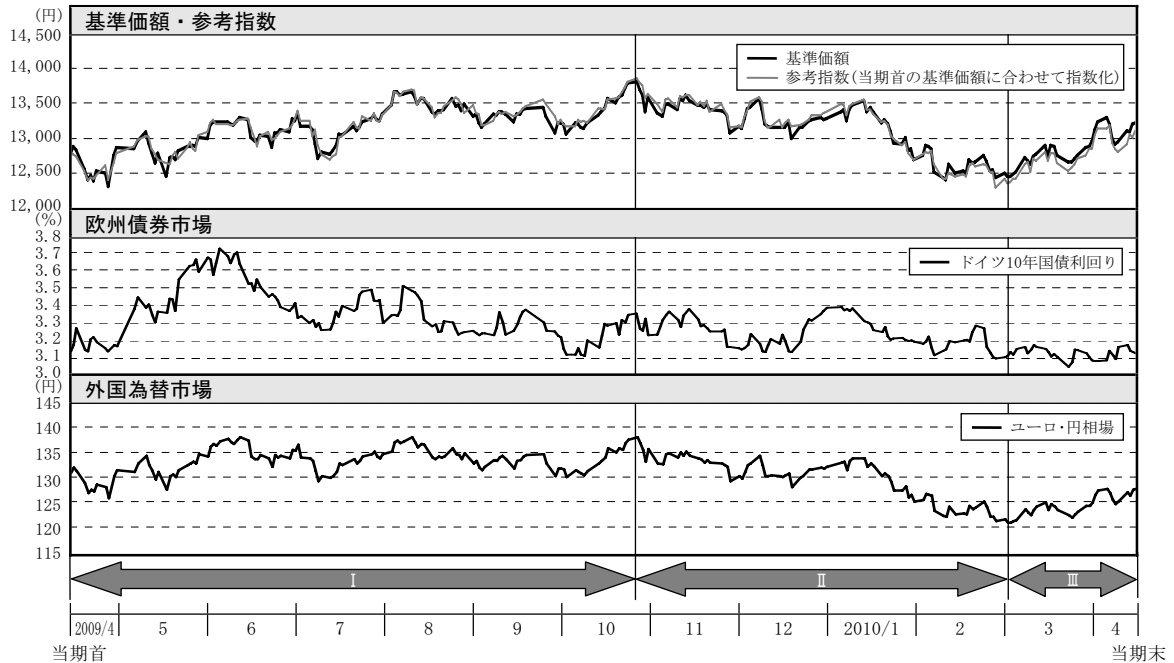
(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

(注4) 参考指数は、シティグループEMU国債インデックス(円ベース)で、設定日を10,000として指数化しております。

(注5) 参考指数については、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額および市況の推移ならびに基準価額の変動要因



※ 基準価額と参考指数の動きが近似しているため、2つのグラフがほぼ重なっている部分があります。

	Iの期間 (当期首～2009年10月下旬)	IIの期間 (2009年10月下旬～2010年3月上旬)	IIIの期間 (2010年3月上旬～当期末)
基準価額の動き	上昇	下落	上昇
欧州債券市場	ECB(欧州中央銀行)は利下げを行ったものの、金融不安の後退とともに世界的に景気底入れへの期待が高まったことや国債増発による需給悪化懸念などからドイツ国債利回りは一時3.7%台半ばまで上昇しました。その後は、欧米の超低金利政策の長期化観測や景気回復に脆弱感も見られたことからドイツ国債利回りは低下基調になりました。	米国の景気回復期待から米国債利回りの上昇に連動する場面もありましたが、ドバイの債務問題やギリシャの財政赤字問題、さらにそれが他の周辺国に波及したことでソプリンスク(国家の信用リスク)を意識する流れになり、ドイツなど主要国の国債利回りは低下する一方で、ギリシャなど周辺国の国債利回りは急上昇しました。	ギリシャの緊縮財政処置の発表やEU(欧州連合)で同国の支援策が合意されたことによって過度な不安が後退したことがドイツ国債利回りの上昇圧力となりましたが、ギリシャの財政問題を完全に払拭するには至らず、結局ドイツ10年国債利回りは3.1%台前半で期を終えました。
基準価額への影響	中立要因	プラス要因	中立要因
外国為替市場	世界的な景気底入れ期待の高まりからリスク選好が強まったことで相対的に高金利のユーロは経済指標に左右されながらも、比較的底堅く推移しました。	景気回復がユーロの下支えとなりましたが、ドバイの債務問題やギリシャをはじめ周辺国の財政赤字問題への懸念が強まり、ユーロ安の動きになりました。さらに中国の金融引き締め姿勢の強化観測、米国の金融機関に対する新規制などを受けてリスク回避の動きが強まる中、円高・ユーロ安基調が強まりました。	ギリシャが緊縮財政処置を発表したことや、EUによるギリシャ支援の合意などからギリシャ問題への過度な懸念が後退するにつれてユーロ安圧力は弱まるとともに、日銀の追加金融緩和政策を受けてユーロ・円相場は円安・ユーロ高に転じ、結局127円台半ばで期を終えました。
基準価額への影響	プラス要因	マイナス要因	プラス要因

◆パフォーマンス

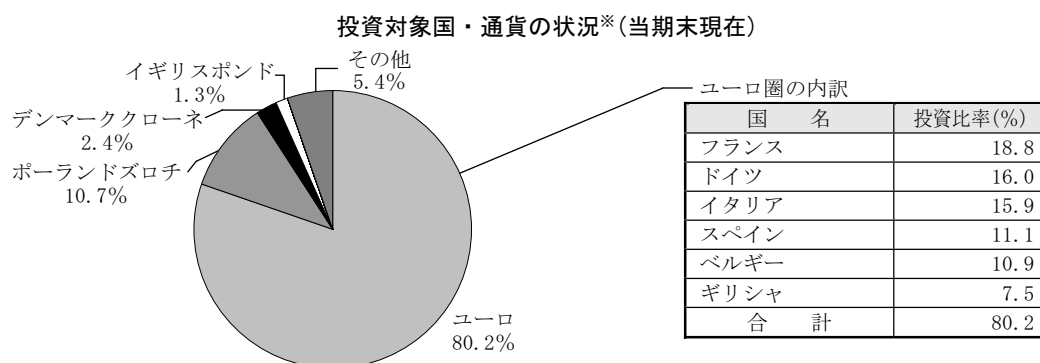
当期の基準価額の騰落率は以下の通りです。

①当期首 (前期末) 基準価額	②当期末 基準価額	③差引 (②-①)	④騰落率 (③/①)	⑤参考指数 騰落率
12,773円	13,211円	+438円	+3.4%	+2.6%

■運用状況

◆債券・通貨種別

ファンダメンタルズおよび各国債券の相対的利回り格差の動向を勘案し、相対的に好パフォーマンスが見込めると判断した国債に投資しました。期末時点ではユーロ圏内のフランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ベルギー、ギリシャの6ヶ国に加え、ポーランド、デンマーク、英国を加えた9ヶ国に分散投資しています。2008年来の金融危機から各国の財政・金融政策により安定してきたことから、これまでウェイトを高めてきたドイツ国債のウェイトを期中(7月)にかけ徐々に落としていきました。ただし、その後は、ユーロ域内の財政状況の違いから財政悪化が著しいギリシャやその他南欧周辺国の格下げ圧力が高まったことからドイツを中心とするユーロコア国とギリシャを中心とする南欧周辺国との利回り格差が広がる中で、ギリシャ国債のウェイトを引き下げるとともに再びドイツ国債のウェイトを高めました。一方でポーランドは、EU域内で2008年以降、唯一プラス成長を維持する等、堅調な経済状況が見直されてきたことから通貨の上昇が期待されるとの見通しの中、ポーランド国債のウェイトを高めました。また、期末にはギリシャ支援の合意などを受けて、ギリシャ国債のウェイトを若干引き上げました。



※ 投資比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。「その他」には、円短期金融資産を含みます。

◆デュレーション※

今期前半にかけては、ユーロ圏の景気回復期待から金利上昇が予想されたことから、デュレーションを短くするオペレーションを実行しましたが、その後、ユーロ域内のソブリンリスクが取りざたされ、また景気回復の足取りも緩やかで金利正常化も遅れそうだとの見方から、一方的な利回り上昇も想定し辛く、長期債を買い増すオペレーションを行い、期間を通して約5.0年から5.9年で運用しました。

■今後の運用方針

◆投資環境見通し

ユーロ圏債券市場

ユーロ圏債券相場は、緩やかな景気回復とともに、ドイツ国債利回りには上昇圧力がかかることが予想されます。一方で、ユーロ圏の景気には脆弱感が残ること、ギリシャなどの財政問題についても引き続き懸念要因として残ることが、ドイツ国債利回りの上昇余地を限定すると想定します。

為替市場

ユーロ・円相場は、世界的な景気回復基調の継続や日銀の追加金融緩和策などを受けてユーロ高・円安になることが考えられます。しかしギリシャなど周辺国の財政問題が残る間は、ユーロの上値は抑えられ、不安定な動きも想定します。

◆今後の運用方針

今後の運用につきましても、EU加盟国のユーロ建て国債等に分散投資し、インカムゲインを確保しつつ、中長期的に安定した収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行ってまいります。

※ デュレーションとは、債券価格の金利変動に対する感応度で、この値が大きいほど金利変動に対する債券価格の変動率が大きくなります。

1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 保 管 費 用 等	6円
合 計	6

(注1) 当期中の費用(消費税等の係るものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

$$(a) \text{ 保 管 費 用 等} = \frac{\text{当 期 中 の 保 管 費 用 等}}{\text{当 期 中 の 平 均 受 益 権 口 数}}$$

なお、平均受益権口数とは、各月末の残存口数の単純平均です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

期中の売買および取引の状況

<公社債>

			買 付 額	売 付 額
外 国	イ ギ リ ス	国 債 証 券	千イギリスポンド	千イギリスポンド
			3,055	5,155
			デンマーク	千デンマーククローネ
	22,867	22,867		
	ポ ー ラ ン ド	国 債 証 券	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ
			27,623	12,835 (500)
	ユ ー ロ	国 債 証 券	千ユーロ	千ユーロ
			9,969	12,474 (1,000)
			ドイツ	7,681
			イタリア	3,620
フランス			2,578	
国	国 債 証 券	スペイン	3,701	
		ベルギー	6,824	
		ギリシャ	11,670	

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

主要な売買銘柄

<公社債>

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
GGB 6% 07/19/19(ユーロ・ギリシャ)	756,229	GGB 6% 07/19/19(ユーロ・ギリシャ)	718,753
GGB 6.25% 06/19/20(ユーロ・ギリシャ)	494,393	FRTR 8.5% 12/26/12(ユーロ・フランス)	480,226
DBR 3.5% 07/04/19(ユーロ・ドイツ)	294,260	BTPS 5.5% 11/01/10(ユーロ・イタリア)	392,691
GGB 4.6% 05/20/13(ユーロ・ギリシャ)	279,398	DBR 4.25% 07/04/18(ユーロ・ドイツ)	388,556
DBR 4.75% 07/04/28(ユーロ・ドイツ)	263,554	BTPS 5.25% 08/01/17(ユーロ・イタリア)	373,133
POLGB 6.25% 10/24/15(ポーランド)	231,920	DGB 4% 11/15/17(デンマーク)	351,083
DBR 3.5% 01/04/16(ユーロ・ドイツ)	231,339	BGB 8.0% 03/28/15(ユーロ・ベルギー)	315,427
DBR 5.5% 01/04/31(ユーロ・ドイツ)	222,370	DBR 3.75% 01/04/15(ユーロ・ドイツ)	297,455
FRTR 5% 10/25/16(ユーロ・フランス)	219,707	SPGB 5.5% 07/30/17(ユーロ・スペイン)	270,998
POLGB 5.25% 04/25/13(ポーランド)	215,787	DBR 6.5% 07/04/27(ユーロ・ドイツ)	252,520

(注1)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切り捨てております。

利害関係人※との取引状況等

<当期中の利害関係人との取引状況>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	2,014	537	26.7	4,106	496	12.1

(注)金額の単位未満は切り捨てております。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは住友信託銀行です。

組入資産の明細

<外国(外貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区 分	当 期 末								
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
イギリス	千イギリスポンド 500	千イギリスポンド 668	千円 96,803	% 1.3	% -	% 1.3	% -	% -	
デンマーク	千デンマーククローネ 10,000	千デンマーククローネ 10,706	183,512	2.4	-	2.4	-	-	
ポーランド	千ポーランドズロチ 24,000	千ポーランドズロチ 24,437	807,662	10.7	-	6.7	1.3	2.7	
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ							
	ドイツ	8,300	9,452	1,205,713	16.0	-	13.2	2.8	-
	イタリア	7,400	9,410	1,200,464	15.9	-	13.4	2.2	0.3
	フランス	8,800	11,110	1,417,298	18.8	-	12.7	6.0	-
	スペイン	6,100	6,591	840,788	11.1	-	3.1	4.7	3.3
	ベルギー	5,300	6,477	826,219	10.9	-	-	10.9	-
	ギリシャ	4,700	4,417	563,523	7.5	-	6.4	1.1	-
合 計	-	-	7,141,986	94.6	-	59.2	29.1	6.3	

(注1) 邦貨換算金額は当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てております。

(注4) -印は「組入れなし」を表しています。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。以下同じ。

(B) 個別銘柄開示

銘柄	年利率	期		末		償還年月日
		額面金額	評 価 額		額	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス) 国債証券 UKT 8.75% 08/25/17	8.75	千イギリスポンド 500	千イギリスポンド 668	千円 96,803		2017/8/25
(デンマーク) 国債証券 DGB 4% 11/15/15	4.0	千デンマーク クローネ 10,000	千デンマーク クローネ 10,706	183,512		2015/11/15
(ポーランド) 国債証券 POLGB 5.25% 04/25/13 POLGB 5.5% 10/25/19 POLGB 5.75% 09/23/22 POLGB 6% 11/24/10 POLGB 6.25% 10/24/15	5.25 5.5 5.75 6.0 6.25	千ポーランド ズロチ 3,000 6,000 4,000 6,000 5,000	千ポーランド ズロチ 3,058 5,983 4,012 6,097 5,285	101,072 197,742 132,624 201,522 174,700		2013/4/25 2019/10/25 2022/9/23 2010/11/24 2015/10/24
小 計				807,662		
(ドイツ) 国債証券 DBR 3.5% 01/04/16 DBR 3.5% 07/04/19 DBR 4.25% 07/04/14 DBR 4.75% 07/04/28 DBR 5.5% 01/04/31 DBR 6% 06/20/16	3.5 3.5 4.25 4.75 5.5 6.0	千ユーロ 700 1,000 1,500 1,800 1,500 1,800	千ユーロ 740 1,032 1,640 2,033 1,848 2,156	94,477 131,686 209,222 259,376 235,857 275,093		2016/1/4 2019/7/4 2014/7/4 2028/7/4 2031/1/4 2016/6/20
(イタリア) 国債証券 BTPS 4.75% 02/01/13 BTPS 5.25% 08/01/17 BTPS 5.5% 11/01/10 BTPS 6.5% 11/01/27 BTPS 9% 11/01/23	4.75 5.25 5.5 6.5 9.0	千ユーロ 1,200 2,500 200 500 3,000	千ユーロ 1,296 2,833 205 618 4,456	165,414 361,492 26,173 78,860 568,524		2013/2/1 2017/8/1 2010/11/1 2027/11/1 2023/11/1

銘柄	年利率	期		末		償還年月日
		額面金額	評 価 額		額	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(フランス) 国債証券 FRTR 5% 10/25/16 FRTR 8.5% 10/25/19 FRTR 8.5% 12/26/12	5.0 8.5 8.5	千ユーロ 2,500 3,300 3,000	千ユーロ 2,831 4,708 3,570	千円 361,243 600,562 455,492		2016/10/25 2019/10/25 2012/12/26
(スペイン) 国債証券 SPGB 2.3% 04/30/13 SPGB 4.4% 01/31/15 SPGB 4.65% 07/30/25 SPGB 6.0% 01/31/29 SPGB 8.7% 02/28/12	2.3 4.4 4.65 6.0 8.7	千ユーロ 1,500 1,200 1,000 700 1,700	千ユーロ 1,511 1,289 1,031 832 1,926	千円 192,863 164,471 131,530 106,138 245,784		2013/4/30 2015/1/31 2025/7/30 2029/1/31 2012/2/28
(ベルギー) 国債証券 BGB 8% 12/24/12 BGB 8.0% 03/28/15	8.0 8.0	千ユーロ 2,300 3,000	千ユーロ 2,698 3,778	千円 344,238 481,981		2012/12/24 2015/3/28
(ギリシャ) 国債証券 GGB 4.6% 05/20/13 GGB 6.25% 06/19/20	4.6 6.25	千ユーロ 700 4,000	千ユーロ 653 3,764	千円 83,341 480,181		2013/5/20 2020/6/19
小 計				6,054,008		
合 計				7,141,986		

(注1) 邦貨換算金額は当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てております。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	7,141,986	94.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	447,867	5.9
投 資 信 託 財 産 総 額	7,589,853	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てております。

(注2) 当期末における外貨建純資産(7,362,711千円)の投資信託財産総額(7,589,853千円)に対する比率は97.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1ユーロ=127.56円、1イギリスポンド=144.70円、1スウェーデンクローナ=13.11円、1デンマーククローネ=17.14円、1ポーランドズロチ=33.05円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 (2010年4月15日現在)
(A) 資 産	7,589,853,727円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	305,781,683
公 社 債(評価額)	7,141,986,847
未 収 利 息	129,109,539
前 払 費 用	12,975,658
(B) 負 債	39,897,884
未 払 解 約 金	39,897,884
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	7,549,955,843
元 本	5,714,862,732
次 期 繰 越 損 益 金	1,835,093,111
(D) 受 益 権 総 口 数	5,714,862,732口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,211円

(注) 当マザーファンドの期首元本額は7,193,806,488円、期中追加設定元本額は1,751,940,299円、期中一部解約元本額は3,230,884,055円です。当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、住信 ヨーロッパ国債ファンド(毎月決算型)5,714,862,732円です。また、1口当たり純資産額は1,3211円です。

■損益の状況

項 目	当 期 (2009年4月16日から 2010年4月15日まで)
(A) 配 当 等 収 益	429,091,875円
受 取 利 息	429,091,875
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 110,131,062
売 買 益	249,709,389
売 買 損	△ 359,840,451
(C) 保 管 費 用 等	△ 4,049,271
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	314,911,542
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,994,840,254
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	536,964,829
(G) 解 約 差 損 益 金	△1,011,623,514
(H) 計 (D+E+F+G)	1,835,093,111
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,835,093,111

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。